

視察研修報告

総務企画委員会

視察地 ①福島県須賀川市（1月29日）②福島県伊達市（1月30日）

テーマ シティプロモーションの取組について

須賀川市では「好きです わたしの すかがわ」をキャッチコピーとして愛着と誇り「シビックプライド」にあふれ、すべての人にとって「住み続けたいまち」であり続けることを目指すシティプロモーションを行っており、内向けとして「二人の円谷顕彰事業」などによるシビックプライドの醸成、外向けとして「須賀川物語」のテレビ番組放送による認知度向上を図っている。

伊達市では「#幸せがじゅずつなぎになるまち伊達」をブランドメッセージとし「市民の意欲向上」「地域の魅力創造者（担い手）を増やす」「ブランドメッセージを市民の誇りに」を3つの柱としてシティプロモーションを展開している。SNSを活用した情報発信や市民参加型の魅力発信を行っており、「担い手」が増えたことが1番の成果であると述べていた。



（須賀川市）



（伊達市）

シティプロモーション先進地を視察

経済土木委員会

視察地 茨城県常総市（2月5日）

テーマ アグリサイエンスバレー構想について

常総市では圏央道常総インターチェンジ周辺約45ヘクタールに「農地エリア」と「都市エリア」を形成し、生産・加工・流通・販売が一体となった地域産業の核となる産業団地を形成し、「常総の新たな玄関口」として「食と農と健康」をテーマに6次産業化を軸としたまちづくりと地域活性化を目指している。さらに「道の駅常総」を地域周遊拠点として位置づけ、デジタル技術による地域周遊情報の展開等により地域周遊の好循環を創出している。



地域活性化策を学ぶ

活動日誌

ハラスメント防止研修会

2月26日、全員協議会室において「ハラスメント防止研修会」を開催しました。昨年開催したハラスメント防止研修会を踏まえ、さらなるハラスメントへの理解を深めるとともに、議会におけるハラスメントを防止し、健全で風通しの良い環境をつくることを目的としています。

講師として株式会社廣瀬行政研究所の廣瀬様を迎え、「議会によるハラスメント～パワハラ・セクハラについて～」をテーマにハラスメントの主な類型、ハラスメントの実態や判断基準、予防と適切な対処手法などについて研修を行いました。



ハラスメントの防止に向けて